

横浜市記者発表資料

令和3年3月20日
資源循環局旭工場
資源循環局施設課

保土ヶ谷工場（現・保土ヶ谷輸送事務所）におけるピット火災について（最終報）

横浜市資源循環局保土ヶ谷工場（平成22年4月より休止し、ごみの中継施設として稼働）において、発生した火災については、令和3年3月20日午後8時50分に鎮火しました。周辺住民の皆様には、大変ご心配をおかけし、申し訳ありません。

1 経過

3月20日（土）午前4時15分頃 火災報知器が発報
午前5時44分 消防出動
午前8時29分 消火活動開始
午後8時50分 鎮火 消火活動終了

2 施設の概要

- 施設名称 横浜市資源循環局保土ヶ谷工場（現・保土ヶ谷輸送事務所）
- 所在地 保土ヶ谷区狩場町355番地
- 発生場所 コンクリート製ごみピット（ごみを一時貯留する場所）

3 被害について

周辺建物への被害の報告はありません。管理委託の受託業者の職員が点検の際に負傷しました。

4 原因について

家庭から排出されたごみより出火したものと思われます。発火するごみもあることから、適正に分別して排出していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

お問合せ先			
資源循環局	旭工場長	田中 正	Tel 045-953-4851
	施設課長	安室 睦芳	Tel 045-671-2527